

次世代型太陽電池先行導入事業の進捗状況について

1 概要

現在、導入に向けて準備を進めている「ペロブスカイト太陽電池」について、「国補助金の採択状況」と「導入スケジュールの見直し」について報告する。

- ① 国補助金については、本県の導入計画どおり採択
 - ② ペロブスカイト太陽電池の供給は、令和7年度末から令和8年度前半となる見通し
 - ③ 年度内の工事完了は困難であることから、スケジュールの見直しを行う
- ※ 導入予定施設の利用状況も確認した上、工事・見学会のスケジュールを再設定

主な予定	備考
契約締結 (11月17日)	国補助金の採択後、締結
設置工事 (R7~8年度)	施設の利用状況に配慮して施工予定
見学会 (R8年度)	1回開催 (県内事業者に対し、事前に通知予定)

2 事業内容

形状・耐荷重等の理由から既存の太陽光発電設備が設置できない屋根を3箇所選定し、ペロブスカイト太陽電池を導入、社会実装モデルを構築するとともに、県内事業者の育成や環境学習を目的とした施工見学会の開催や普及啓発展示を実施する。

①	ペロブスカイト太陽電池導入(3施設)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 琵琶湖博物館・八幡工業高校・守山北高校 ▶ 屋根構造別の施工方法や耐荷重の検討・検証
②	県内事業者向け施工見学会開催	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 施工事業者による完成現場の案内と説明 ▶ 設備の特性・今後の展望などの紹介
③	普及啓発展示	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 模型展示、紹介パネル作成 ▶ モニター設置(発電量・環境学習用スライド投影)

※ 見学会は琵琶湖博物館で実施、博物館での展示も予定

施設名	設置場所	導入面積*	導入容量
琵琶湖博物館	うみっこ広場	70m ²	5kW
八幡工業高校	体育館	160m ²	12.5kW
守山北高校	体育館	160m ²	12.5kW
		390m²	30kW



香椎浜小学校体育館（福岡市）